

- それでは改めて、朝の挨拶をしましょう。桜っ子の皆さん、おはようございます。
- 先ほど、5年生の さんが、「2学期に向けて」の発表をしてくれました。とても素晴らしい発表でしたね。「友達との協力、図書委員会の活動、あいさつ」を1学期に頑張ってきた、ということでした。発表の中にもあったように、5年生は1学期に林間学校もありましたね。「美しい団結」で、林間以外にもいろいろなことを成功させ、大きく成長した1学期だったと思います。
- 5年生以外の桜っ子のみなさん一人一人にとっても、何事にも一生懸命頑張れた1学期だったと思います。1年生は初めての小学校での生活や毎朝のアサガオの世話・観察、2年生は同じくミニトマトの世話・観察や1年生をリードした生活科学校探検、3年生は初めての理科や社会、習字やリコーダーの学習もがんばりました。4年生は初めてのクラブ活動や、集中力と活発さが増した日々の授業、なかよし学級の皆さんは合同学習会や調理実習、梅ジュースづくり、そして、6年生は桜川小のリーダーとして頑張ってきた日々の生活のすべて・・・
そんな皆さんの姿は、とてもかっこよかったです。
- 学校全体を見ても、あいさつ運動、無言清掃、朝マラソン、ハッピー桜っ子タイムなど、とてもよく頑張っていて、とてもかっこよかったです。やっぱり「一生懸命はかっこいいです。」心から拍手を送りたいと思います。
- さて、早いもので、今日で1学期が終わります。この後、それぞれの教室で、担任の先生から通知票「あゆみ」が渡されます。1学期に頑張れたこと、成長できたことを確認し、しっかりとまとめをしてほしいと思います。
- そして、明日から40日間の長い夏休みが始まります。突然ですが、皆さん。40日後の自分を想像してみてください。どんな自分になっていたいですか？少し日焼けして体が一回り大きくたくましくなった自分でしょうか。たくさん本を読んで、少し賢くなった自分でしょうか。「お手伝いをしてくれるようになって嬉しい」と家族に褒められている自分でしょうか。
- そんな「なりたい自分」になれるかどうかは、これから40日の過ごし方で決まります。何も考えず、エアコンの効いた部屋でゴロゴロして、ゲームをしたり、動画を見たりし

て、だらだらと過ごしてばかりいたら、どんな自分になってしまうか、皆さんなら想像できますよね。それはきっと「なりたい自分」ではないはずです。

- 「なりたい自分」になるために、少しでも近づくためには、そのために必要な行動を「習慣」づけることが大切です。5月の全校集会で、「読書習慣」のお話をしましたが、その後「読書」が習慣になったという人はいますか？図書委員会さんや図書担当の先生からは、本の貸し出しがとても増えたという報告もありました。とても嬉しいことです。その時にも話しましたが、「習慣」というのは、「長い間繰り返すことによって、そうすることがあたかもきまりのようになったこと」。つまり、何かを繰り返し行わないと「習慣」にはならないということです。「なりたい自分」になるために繰り返し行うことは、「運動」ですか？「勉強」ですか？「読書」ですか？「お手伝い」ですか？

なんでもいいので、ぜひ「良い習慣」をこの40日間で身に付けてほしいと思います。

- それと、チャイムが鳴らない夏休みだからこそ全員に意識してほしい習慣があります。それは「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣です。日めくりカレンダーにたくさんの標語を応募してくれましたね。ぜひ、夏休み中も「早寝、早起き、朝ご飯」を実践して、暑さに負けない元気な体を保ってください。

- ここで、何かを「習慣」にするためのコツを、2つお話しします。1つめは、続けられそうな、無理のないことにするということです。「辛い、苦しい」と感じるほど頑張らなければならないことはきっと長続きしません。「頑張りすぎなくても続けられる」「続けることで自分が成長したり、周りから褒めてもらえたりする」と「習慣」にするのは案外簡単です。桜っ子の皆さんに「朝マラソン」の習慣が身につけているのは、そのためだと思います。

- コツの2つめは、「決めたことを誰かに話す」ことです。例えば家族の人に「明日から毎日6時半に起きて、家の周りを散歩する」と宣言したとします。ある日、あなたが寝坊して6時半を過ぎても姿を現さなかったら、きっと家族が声をかけてくれるでしょう。

- 皆さんが「良い習慣」を身に付け、40日後、成長した姿を見せてもらえることを先生方も、校長先生も、楽しみにしています。

- 2学期始業式は8月29日木曜日です。きっとその日も今日のように暑いと思いますが、冷房の効いたこの体育館でまたみんなで、笑顔で集まれることを、とても楽しみにしています。楽しい夏休みを過ごしてください。 終わります。